

1/6

祝 令和五年 沖縄市新年祝賀会



華々しい新年のスタートを祝う

市民が集い、新年を祝うとともに市の繁栄を願う沖縄市新年祝賀会が市体育館で開催されました。舞台上では、鏡開きや「かぎやで風」「谷茶前」などの演舞、ダンスが披露されるなど祝宴を盛り上げました。

令和4年度春と秋の叙勲等を受賞した市民14名を紹介し、来場者全員で受賞者の功績を称え、祝福しました。

祝 令和五年 沖縄市新年祝賀会



(敬称略)

【春の叙勲受章者】

瑞宝単光章 山城 克也(矯正業務功労)

【春の褒章受章者】

藍綬褒章 與那嶺 春子(更生保護功績)

【第38回危険業務従事者叙勲受章者】

瑞宝双光章 東太田 功(警察功労)

【秋の叙勲受章者】

旭日双光章 久場 良明(保健衛生功労)

旭日単光章 城間 洋子(地方自治功労)

瑞宝小綬章 年本 年三(税務行政事務功労)

【秋の褒章受章者】

緑綬褒章 町田 初子(社会奉仕活動功績)

【第39回危険業務従事者叙勲受章者】

瑞宝双光章 仲宗根 正秀(警察功労)

瑞宝単光章 上地 康清(警察功労)

瑞宝単光章 仲嶺 精祐(警察功労)

瑞宝単光章 比屋根 光一(消防功労)

【高齢者叙勲受章者】

瑞宝双光章 伊野波 盛雄(教育功労)

瑞宝小授章 仲宗根 忠八(教育功労)

瑞宝双光章 高良 薫(教育功労)

1/4
~13



門松と坪庭で新春を祝う

沖縄市緑花会(与那嶺恵作会長)が、市役所正面玄関前と1階ロビーに正月の門松と坪庭を設置しました。

市内の美化活動による地域貢献の一環として設置が始められ、門松は平成29年から今年で7回目、坪庭は令和2年から4回目となります。

【沖縄市緑花会】 有限会社緑新開発、有限会社ターフメンテナンス・ヒガ、株式会社沖縄ガーデン、有限会社グリーンスタッフ、有限会社緑建、有限会社内盛産業、有限会社明城建設、有限会社三基土木、株式会社松幸

1/15



防災意識を高めた消防出初式

令和5年沖縄市消防出初式が、沖縄市体育館で行われました。

第一部では、消防職員・消防団員並びに婦人防火クラブの表彰が行われ、桑江市長は「いつ、どこで災害が起きるか分からない状況の中で、消防に寄せる市民の期待は高まっている」と述べました。

第二部では、幼年消防クラブの園児や宮里中学校吹奏楽部の演目、消防車両の展示や消防職員による展示訓練が披露されたほか、ミニ消防車の体験乗車などが行われ、親子連れで賑わいました。



マチイロ



マイ広報誌



子育て



健康

12/6
~8



野球の新しいトライアウトが開催

高校、大学、社会人野球から選手が参加し、リーグ戦・練習を長期間で行う新しいトライアウト「Japan Winter League」が、県内各地の球場で11月24日から12月25日の日程で開催され、12月6日からの3日間は、コザしんきんスタジアムでリーグ戦が行われました。

7・8日には、桑江市長、ももいろクローバーZの高城れにさんが始球式に登場し、会場を盛り上げました。

12/18



小学生ハイビスカス駅伝大会

中長距離選手の育成、青少年のスポーツ交流と健全育成を図ることを目的とした「令和4年度 小学生ハイビスカス駅伝大会」が市陸上競技場で開催されました。

低学年の部に15チーム、中学年の部に22チーム、高学年の部に17チームが出場し、寒風の中、選手たちは保護者や仲間たちの熱い声援を受け、最後までタスキをつなぎ完走しました。

補員選手のオープンレースも行われ、選手全員が大会に参加。走り切る達成感を味わいお互いをたたえ合うなど、笑顔あふれる大会となりました。

12/21



FC琉球2022シーズン結果報告

琉球フットボールクラブ株式会社の倉林啓士郎代表取締役会長等が市役所を訪れ、桑江市長に2022シーズンの結果報告を行いました。

倉林会長は「来シーズンは球団創設20周年の節目の年でもあります。まずはJ3を優勝してJ2に再び昇格すること、そして沖縄県から初のJ1を目指す体制づくりをしていきたい。応援よろしくお願います」と意気込みを語りました。

2023シーズンは、3月初旬に開幕予定です。

12/16



〈左から〉
クラブ3年生の新垣麻央さん、儀保裕珠さん、佐久眞彩羽さん、大城拓馬教諭

越来中の研究に大きな成果！4年で幕

越来中学校のアクアポニックスクラブが、県知事賞を受賞した『ミステリークレイフィッシュでアクアポニックス』（生体に与える餌で野菜の栽培水を作り、グリーンリーフを大きく育てる研究）の4年間に渡る研究成果の報告を行いました。試行錯誤の末に雑食のザリガニが飼育環境に合うこと、米ぬかの餌が野菜を大きく育てる栄養素を持つことを発見しました。また室内栽培の為、水の節約や日照等の環境面で、沖縄県内で安定した葉野菜の収穫の有効な方法になる可能性を確認しました。

【アクアポニックス】魚などの排せつ物を肥料に野菜を育て、浄化した水を水槽に戻す生産システム【ミステリークレイフィッシュ】ザリガニ

12/19



毎日の健康づくりを応援♪

「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、こどもから高齢者まで、食生活改善による健康づくりを推奨することを目的とした「第16回ミニ健康展」が市役所で開催されました。

展示コーナーでは、パネル展示の他に、沖縄市食生活改善推進員手作りの『おいしい・かんたん・ヘルシー』を意識したメニューが並べられ、自宅でも作れるレシピの配布や、1日の野菜の接種量のアドバイスを受けることができるなど、誰でも食生活の改善を実行できる内容となっていました。

12/7



全国1位！軽石で環境問題を表現

美ら島おきなわ文化祭2022ちむぐくるゆいフェスタ障がい者交流事業の「全国アート作品展(立体部門)」で、市内の「就労支援事業所 ひとつぼし」の利用者ら22名の合同作品が、応募作品35点の中から人気投票全国1位を獲得しました。

作品は「聞こう!地球の声!答えよう!私たちの声で!」をテーマに、沖縄の海に漂着し環境被害のあった軽石などが使われ作成されました。

12/10



こころの健康講演会

長引くコロナ禍でのストレス解消を目的とした、こころの健康講演会「心が動くとからだも動く」が開催されました。講演会では、座ったままイスでできるストレッチや名刺交換じゃんけんなどが行われ、身体を動かすだけでなく他者との交流が心に与える影響にも重点が置かれ、参加者は「コミュニケーションの大切さ、運動する事の良さを知ることができた」と話しました。

12/20



気軽に行ける子ども食堂☆カレー配付

子どもの居場所や子ども食堂を運営する「3ぴーす58」(宮城杏奈代表)が、市山内にある子どもの居場所等の周知を目的に、地域の親子に約100食のカレーやピザなどを無料配布しました。

子どもの居場所に通う地域の子供たちが大人と一緒に料理と配付を担い、宮城代表は「お家以外に『おかえり』『ただいま』と言合える居場所を作りたい」と思いを語りました。

12/25
~26

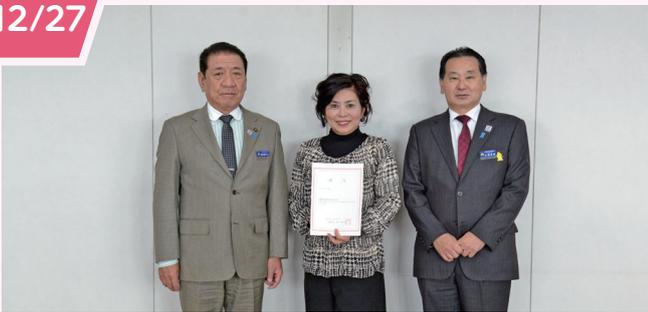


緊張を本番力に変える2日間!

高校入試対策「本番力模試」が市産業交流センター等で開催され、約200名の中学3年生が本番さながらの試験と模擬面接に挑みました。

本試験は、市内の塾や教育関係者の同志で立ち上げた「地域戦隊こども教育支援ジャー」により運営され、各中学校と連携し、学習意欲があるにも関わらず塾通いが困難な生徒が参加できる枠を設け、地域の教育格差をなくす取り組みとして行われました。

12/27



教育委員会委員の辞令交付式

沖縄市教育委員会委員の稲嶺啓美氏の任期満了に伴い、令和4年第424回沖縄市議会12月定例会において任命の同意を得た大田弘美氏を、令和4年12月26日付けで教育委員として任命する辞令交付式が市役所で行われました。

教育委員は、各種活動や会議での審議などを行い、本市教育行政の進展を図ります。

任期は、令和8年12月25日まで。

1/5



知花花織をもっと暮らしの中に

設立15周年を迎える知花花織事業協同組合の神田尚美理事長等が市役所を訪れ、桑江市長に新年のあいさつを行いました。

神田理事長は「今年は産業まつりや工芸フェアへの出店・展示会など多くの催しが目白押しです。他企業とのコラボ商品企画など、和装物だけでなく日常使いできる物で、伝統工芸の幅を広げられるような活動を行いたい」と抱負を語りました。



12/7



あらゆる分野に女性リーダーを輩出!

KOZA女性の翼の会の第39期生の兼島祐賀子氏、阿嘉久美子氏等が市役所を訪れ、11月に行われた沖縄県女性海外・国内セミナー「女性の翼」第39期事業県内セミナーに参加したことを桑江市長に報告しました。令和4年度の県内セミナーは「ダイバーシティ社会で活かせる女性力!!」というテーマで行われました。

12/8



直木賞作家・真藤順丈氏 講演会

市立図書館移転開館5周年・本土復帰50周年を記念し、コザを舞台にした小説「宝島」で直木賞を受賞した真藤順丈氏を講師に招き、沖縄市民小劇場あしびなーで講演会が開催されました。真藤氏は「宝島」の執筆を振り返り「戦後のコザを描くことで、日本全体の形をあぶり出せる。これからもコザを舞台にした小説を書かなければという気持ちになります」と話しました。

12/12



沖縄県文化協会賞受賞者 受賞報告

令和4年度 沖縄県文化協会賞および沖縄県文化功労者の受賞者報告が市役所にて行われました。

- 県文化協会賞 敬称略
- 【功労賞】山内徳光(陶芸)・大宜見朝彦(ピアノ)
- 【奨励賞】比嘉サエ子(書道)・照屋正子(琉球舞踊)
- 【団体賞】照谷陽(合唱部)
- 沖縄県功労者 宮城豊子(伝統芸能・工芸部門)

12/17



同時開催! 保育と介護の就職説明会

「沖縄市保育施設等就職説明会」と「沖縄市介護施設等就職説明会」が、コザしんきんスタジアムで同時に開催されました。初開催となった介護施設の就職説明会には市内の介護施設等から18ブース、保育施設等からは23ブースが設置され、来場者は興味のある複数のブースをまわり、企業理念や採用条件など、熱心に話を聞く様子が見られました。

12/28



ボランティアにより心の交流

2年間にわたり沖縄こどもの国へのボランティア活動を行ったとして、嘉手納基地第18施設群の8名へ感謝状が贈呈されました。外来植物ツルヒヨドリ伐採を行うなど、園内美化に尽力した事によるもので、ロバート・バオフォード中佐は「ボランティア活動を通して、住んでいる地域との繋がりがや、ふれあいの機会を持たせて事へ感謝します。今後も活動を続けたいです」と話しました。

1/6



大城信男氏「総務大臣表彰伝達式」

平成8年4月から平成28年3月までの20年間、胡屋自治会長として地域活動に貢献したことによる功績が認められ、大城信男氏が「自治会等地縁による団体功労者 総務大臣表彰」を受賞しました。大城氏は、福祉・青少年健全育成・防災活動・胡屋自治会館の建設など、さまざまな活動を通して地域の振興と発展に尽力されました。



寄付・寄贈等

寄付金等贈呈式を行った皆さまをご紹介します。いただいた寄付金等は、有効活用いたします。皆さまのご厚意に感謝申し上げます。

12/8 株式会社東南植物楽園(園長 宮里 高明)
沖縄市育英会へ 寄付金10万円



12/8 沖縄市管工事協同組合(理事長 永山 均)
歳末たすけあい募金
沖縄市社会福祉協議会へ 283,784円



12/12 株式会社沖縄計測(代表取締役 玉城 幸人)
こどもの貧困対策事業へ 寄付金30万円
沖縄市育英会へ 寄付金20万円



12/14 ろうきんコザ地区推進委員会(事務局長 比嘉 実之幸)
沖縄市社会福祉協議会へ
食料品624.84kg 学用品・日用品306品



12/22 医療法人タピック沖縄リハビリテーションセンター病院
(院長 宮里 好一)
沖縄市育英会へ 寄付金25万円



12/27 株式会社プロソリューション(代表取締役社長 白木 享)
企業版ふるさと応援寄付金
地方創生に関する取り組みへ 1,000万円



10/21 親切の心などを作文で表現



令和4年度沖縄市小中学校児童生徒作文コンクール(沖縄市民憲章推進協議会主催)が開催され、昨年に審査会を開催し、受賞者が決定しました。

【入賞者(敬称略)】

◆ ハイビスカス賞(テーマ:小さな親切運動)

コザ小4年 仲宗根心春、安慶田小6年 玉那覇結菜、諸見小6年 新川美璃、山内小5年 玉城野恵、宮里小2年 かみだじんの、高原小6年 宇根詩音、美原小4年 富山央翔、比屋根小6年 金城心春

◆ 優秀賞(テーマ:同上)

コザ小4年 比屋根寿望、安慶田小1年 しもじるか、安慶田小4年 当銘杏樹、諸見小5年 仲本綺沙來、山内小2年 玉村のあ、山内小3年 比嘉琉華、山内小5年 我部愛、山内小5年 喜友名杏樹、山内小5年 玉村徹生、高原小2年 坂之上耀、高原小3年 喜納心愛、高原小4年 許田ドーバー元悳、高原小4年 小波津快太、高原小5年 近藤寿、比屋根小3年 田所真采、比屋根小3年 池間音咲、比屋根小3年 花井小夏、比屋根小3年 伊是名笑暖、比屋根小5年 屋良華乃音

◆ ゆいまーる賞(テーマ:福祉について)

コザ中2年 山城日和、美東中1年 宮里朝圭、沖縄東中3年 上原悠暉、安慶田中3年 新里心花

◆ 優秀賞(テーマ:同上)

コザ中1年 本島愛菜、コザ中3年 知花海羽、美東中1年 小波津瑛太、沖縄東中3年 江洲秀英、沖縄東中3年 下田倫子、沖縄東中3年 神谷美琴、沖縄東中3年 金城侑和、沖縄東中3年 我那覇琉花、安慶田中1年 仲宗根凜美、安慶田中1年 森山羽音、安慶田中2年 林彩晴、安慶田中2年 仲宗根果歩、安慶田中3年 佐久田杏理